

未来を創る

# 工学探究科

君の未来に

ときめきを！



## 四年制大学への進学を目指します。

工学探究科では、複数の国立大学進学者を輩出した工業技術科技術探究コースのノウハウを継承し、四年制大学、特に理工系大学への進学を目指します。

- 1) 普通教科では、基礎教科となる数学・理科・英語を重点的に配置します。
- 2) 専門教科では、創造力や課題解決能力を身につけるための実習を行います。
- 3) 生徒のモチベーションを高めるため、様々な検定や資格取得を授業に取り入れます。

## 大学との連携授業を行います。

工学探究科では、大学教育への理解と、大学への興味・関心を高めるために、1・2年次の夏休みを利用して、同志社大学を始めとする大学との連携授業を実施します。

## 放課後活用を行います。

工学探究科では、平日の7限目を放課後活用の時間とし、部活動、ものづくりや研究など生徒の自主性を伸ばすための時間を設けます。

### 平成27年度入学生教育課程(案)

: 専門教科

年次	単位数													32	33
0	5	10	15	20	25	30	32	33							
1	国語総合	地理A	数学I	数学A	地学基礎	体育	保健	音楽I 美術I 工芸I	コミュニケーション英語I	家庭基礎	工業技術基礎	工業数理基礎	情報技術基礎	HR	
	(3)	(2)	(3)	(2)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(2)	(4)+[1]	(2)	(2)	(1)	
2	国語総合	世界史A	数学II	数学B	物理基礎	化学基礎	体育	保健	コミュニケーション英語II	英語表現I	実習	製図	ロボット工学I	探究実習	HR
	(2)	(2)	(3)	(2)	(2)	(2)	(2)	(1)	(3)	(2)	(4)	(2)	(2)	(2)+[1]	(1)
3	現代文A	現代社会	物理	体育	コミュニケーション英語III	化学	課題研究	実習	ロボット工学II	数学III	HR				
	(2)	(2)	(4)	(2)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(4)	(1)	ハードウェア技術	ソフトウェア技術	(2)	(2)

京都府立 田辺高等学校

TEL 0774-62-0572 FAX 0774-62-0573

〒610-0361 京都府京田辺市河原神谷2-4

www.kyoto-be.ne.jp/tanabe-hs/cms/

# Q & A



皆さんの疑問にお答えします！

## Q1：入試に関して変更はありますか？

A1：はい、前期選抜者入試と中期選抜入試の2回募集であることに変わりはありませんが、募集は工学探究科の単独募集となります。

## Q2：今までの工業技術科と比べてどのような違いがありますか？

A2：現工業技術科技術探究コースと比べて、英語、数学、理科の時間が増えています。例えば3年間で数学は14時間、理科は13時間、英語は14時間あります。

また、1、2年次に、夏休みを利用した大学との連携授業を実施し、これを1、2年次の1単位とします。

## Q3：卒業後の進路について、どこを目標に置いていますか？

A3：国公立、近畿圏の私立大学などの四年制大学の工学部、理工学部、理学部、教育学部などを目標にしています。

## Q4：普通科高校と比べるとどのような違いがありますか？

A4：高校在籍しながら大学で行う実験・実習を体験することができ、大学の理工系学部で行われる学習を先取りすることで、理工系大学への移行をスムーズに行うことができます。

また、昨今の国公立大学や私立大学では、専門高校(工業高校)推薦入試や、指定校推薦入試、公募制推薦入試などの多様な入試を行っており、工業高校生にはとって有利な条件が整っています。

## Q5：資格取得は可能ですか？

A5：工学探究科では、資格取得に通じる授業や、資格試験前の全員参加の資格取得補習を実施します。さらに、放課後活用を利用することで、さらに多くの資格を取得することが可能です。後は皆さんのやる気次第です。

